

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	日中椅子に座っての生活が多く、外へ散歩に出掛けたり、外出も十分でなく、下肢筋力も衰えてきている。	1つの家族として、生き生きとした生活を送るために、研修に参加したり、レクリエーションを学び、職員間で共有し合いながら、入居者と楽しく生活したい。	・年間を通し職員一人ひとり、多くの研修に参加し、職員間で共有し合う。 ・毎月のレクリエーションや体操を提案し、楽しみながら下肢筋力を鍛えていく	12ヶ月
2	33	ホームでの看取りは、1件もなく、職員の不安や入居者への影響も考えると、今後どう取り組んだら良いのか。	ホームでの方針を職員間で話し合い、決めて、家族に入居時や家族会の際確認していく。	看取りについての体験談や学習会には、多く参加し理解を深めていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。